

令和6年度水稻生育定期調査結果 No.5 (7月16日現在)

岩手県農業研究センター 生産基盤研究部生産システム研究室・県北農業研究所作物研究室
(生産基盤研究部：TEL0197-68-4413、FAX0197-71-1081、県北農業研究所：TEL0195-47-1074、FAX0195-49-3011)

1 生育概況

北上・軽米ともに7月第1～2半旬は気温が平年よりやや高く推移したことから、葉齢の進展も前回調査(7/5：平年差±0～+0.5葉)より早まっている。また、生育ステージも北上・軽米ともに平年よりやや早く(平年差-2日)に幼穂形成期に到達している。

【各項目の概要】

- ・草丈は、平年に比べて長い(平年差+1.4～+4.8cm)。
- ・茎数は、北上で平年より多く(平年比113～115%)、軽米で平年より少ない(平年比86%)。
- ・葉齢は、平年より多い(平年差+0.4～+1.2葉)
- ・葉色(SPAD値)は、北上で平年並(平年差-0.6～-0.5)、軽米で平年より低い(平年差-5.0)
- ・生育ステージ(幼穂形成期)は、平年よりやや早い(平年差-2日)

表1 7月16日現在の生育調査結果(移植日：北上5/15、軽米5/20)

調査項目	単位	年次	北上 (農業研究センター本部)		軽米 (県北農業研究所)
			ひとめぼれ	銀河のしずく	いわてっこ
草丈	(cm)	本年	73.0	80.5	61.6
		平年	68.8	75.7	60.2
		平年差	+4.2	+4.8	+1.4
茎数	(本/m ²)	本年	804	587	509
		平年	700	518	589
		平年比	115%	113%	86%
葉齢	(葉)	本年	11.8	12.0	10.8
		平年	11.0	10.8	10.4
		平年差	+0.8	+1.2	+0.4
葉色	(SPAD値)	本年	41.7	41.9	36.1
		平年	42.2	42.5	41.1
		平年差	-0.5	-0.6	-5.0

※「平年」は令和元～令和5年の平均値

表2 7月16日現在の生育ステージ(移植日：北上5/15、軽米5/20)

品種名	年次	穂首 分化期	幼穂 形成期	減数 分裂期	出穂期			成熟期
					始期	盛期	揃い	
ひとめぼれ	R6	7/2	7/11	-	-	-	-	-
	平年	7/2	7/13	7/27	8/3	8/5	8/7	9/20
	平年差	±0	-2	-	-	-	-	-
銀河のしずく	R6	6/28	7/6	-	-	-	-	-
	平年	6/29	7/8	7/23	7/31	8/1	8/3	9/13
	平年差	-1	-2	-	-	-	-	-
いわてっこ	R6	6/29	7/8	-	-	-	-	-
	平年	7/1	7/10	7/24	8/1	8/3	8/4	9/15
	平年差	-2	-2	-	-	-	-	-

※(北上)ひとめぼれ、銀河のしずく、(軽米)いわてっこ

【参考】

- ・追肥実施日(2kgN/10a)：いわてっこ(7/8)、銀河のしずく(7/8)、ひとめぼれ(7/12)



図1 水稲作況調査ほ場の7月16日の生育状況

ひとめぼれ銀河のしずく（北上：農業研究センター本部）、いわてっこ（軽米：県北農業研究所）

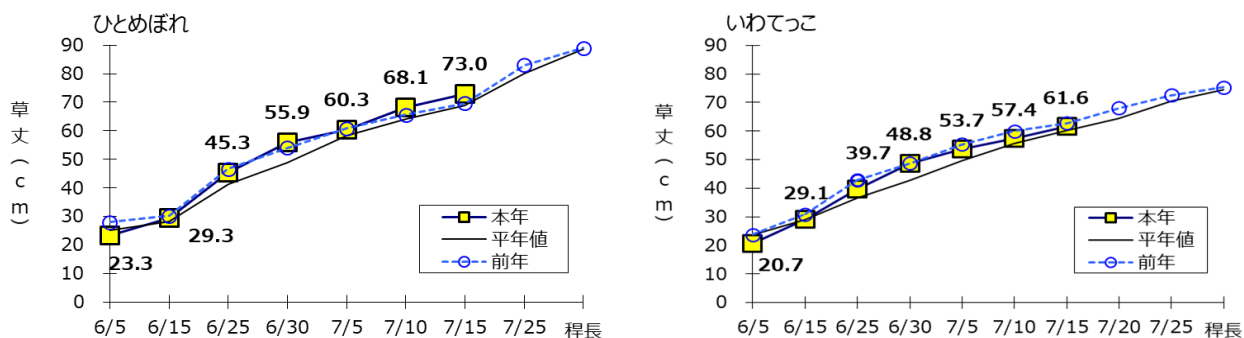


図2 草丈の推移（7月16日現在）

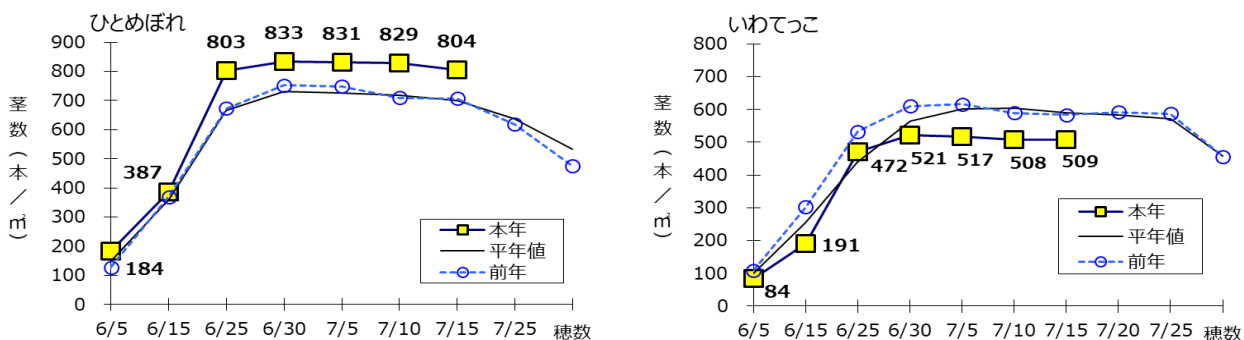


図3 茎数の推移（7月16日現在）

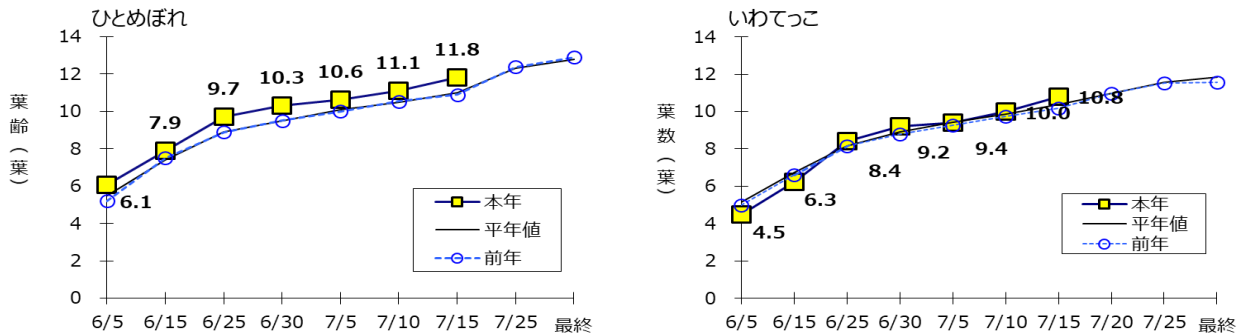


図4 葉数の推移（7月16日現在）

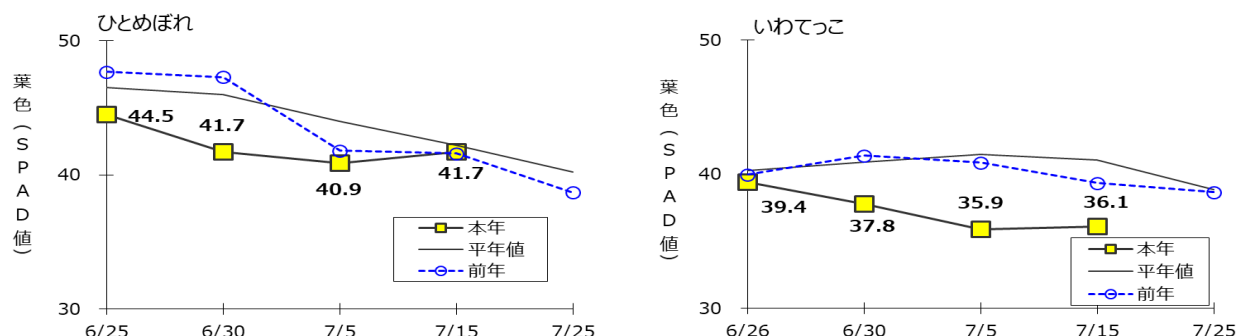


図5 葉色(SPAD値)の推移（7月16日現在）

※ ひとめぼれ（北上）の7月5日時点における茎数を修正しました（誤）799本/m²→（正）831本/m²

2 気象経過（7月第2～第3半旬）

- ・ 気温は、全般に平年よりやや高く経過した。
- ・ 日照時間は、北上では7月第2半旬は平年より少なかったが、7月第3半旬は平年より多かった。軽米では平年並～多く経過した（図6，7）。

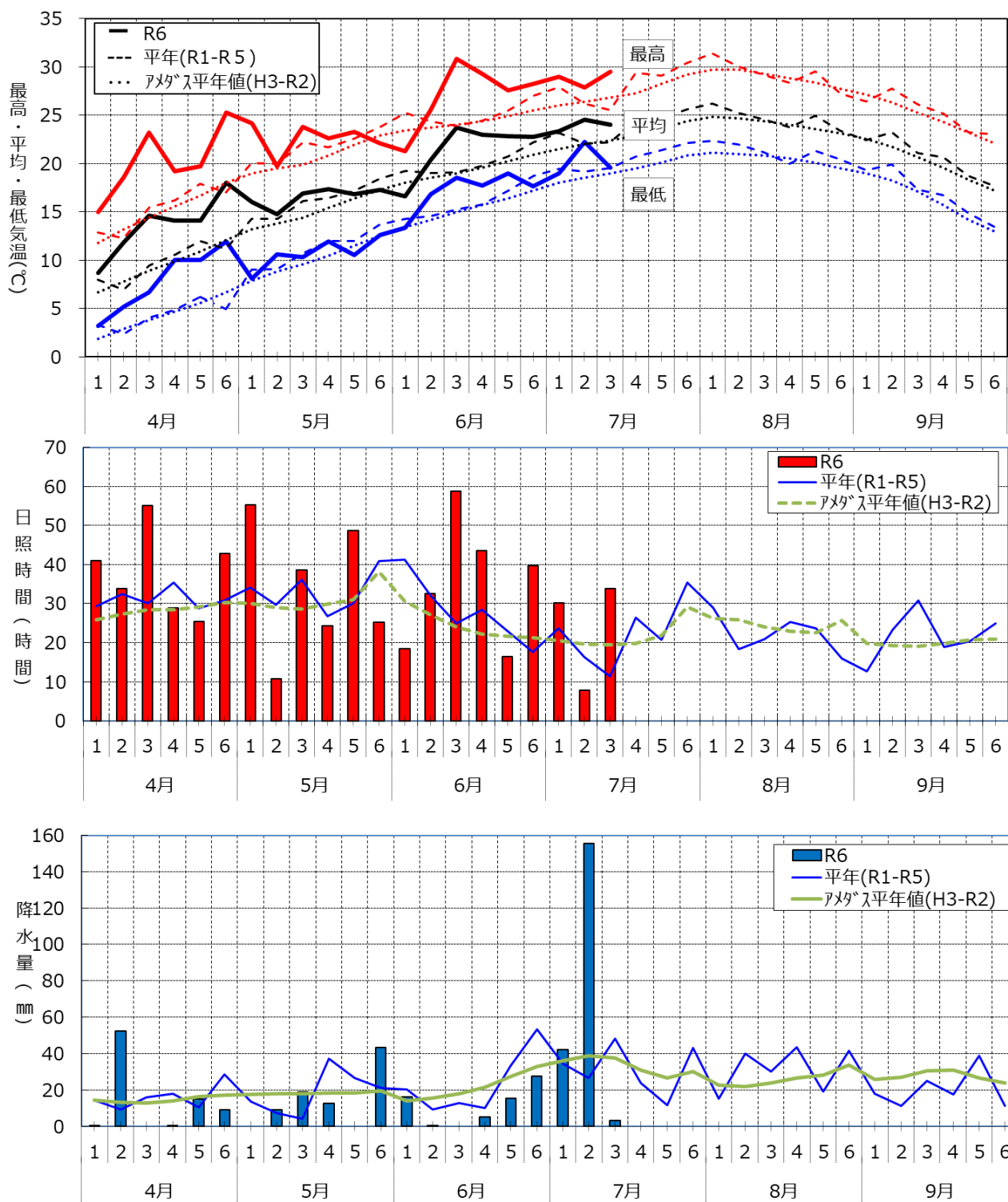


図6 気象経過図（アメダス北上、7/15 現在）

「平年」は、令和元～令和5年の平均

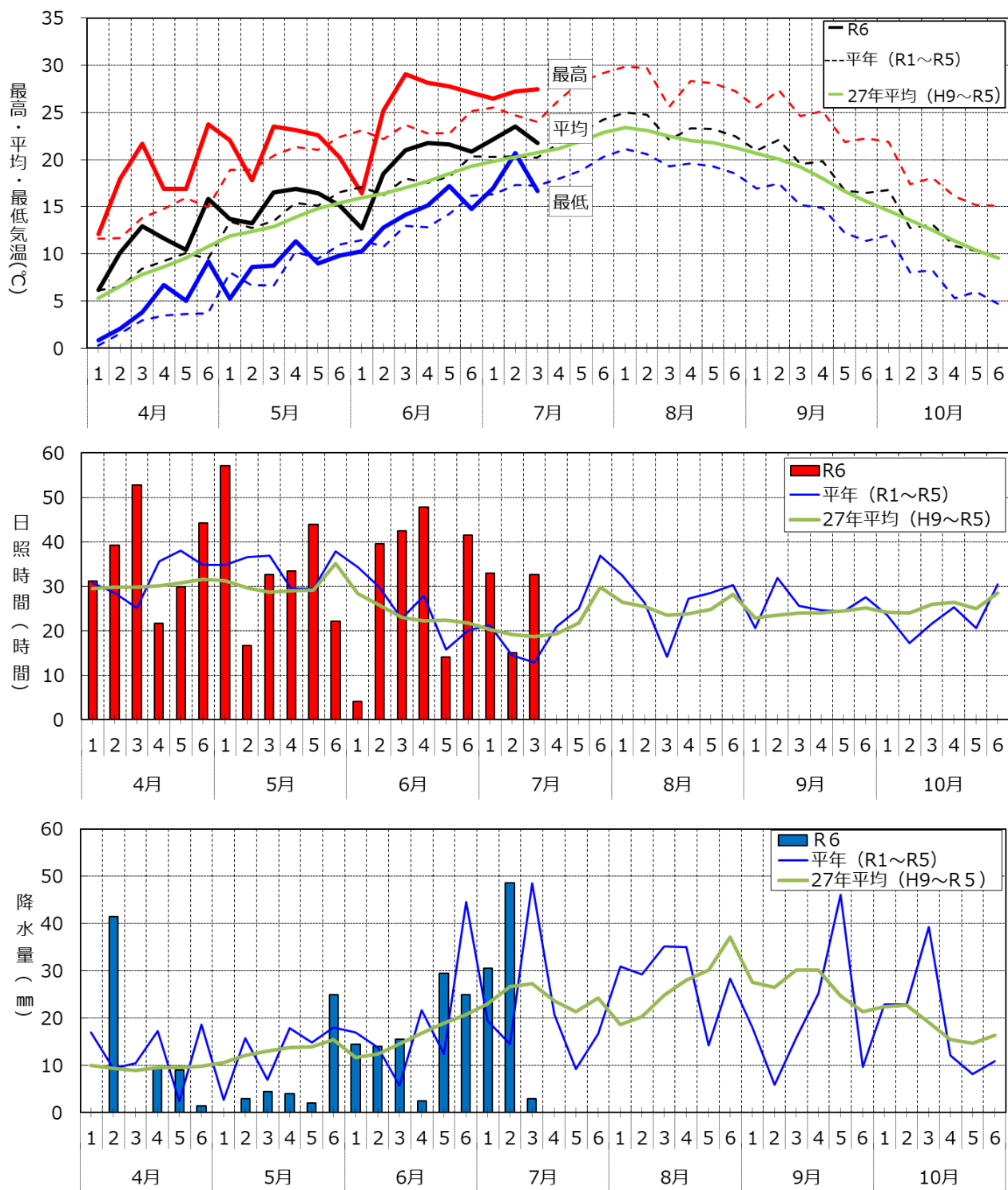


図7 気象経過図（県北農業研究所、7/15現在）

降水量はアメダス軽米、他は県北農業研究所の観測値

「平年」は、令和元～令和5年の平均